

香川高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	人文科学 I	
科目基礎情報							
科目番号	191034			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	機械工学科 (2019年度以降入学者)			対象学年	4		
開設期	通年			週時間数	1		
教科書/教材							
担当教員	與田 純						
到達目標							
日露戦争から太平洋戦争に至る日本の近現代史の展開を、日本を取り巻く国際環境などとも関連付けながら世界史的視野に立って総合的に考察させ、歴史的思考力と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安(優)			標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)	
評価項目1	日露戦争に至る経緯・事項を詳細に説明できる。			日露戦争に至る基本的な経緯・事項を説明できる。		日露戦争に至る基本的な経緯・事項を説明できない。	
評価項目2	満州事変・日中戦争に至る経緯・事項を詳細に説明できる			満州事変・日中戦争に至る基本的な経緯・事項を説明できる。		満州事変・日中戦争に至る基本的な経緯・事項を説明できない。	
評価項目3	太平洋戦争に至る経緯・事項を詳細に説明できる。			太平洋戦争に至る基本的な経緯・事項を説明できる。		太平洋戦争に至る基本的な経緯・事項を説明できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	日露戦争から太平洋戦争に至る激動の50年間の日本の歴史を論じていく。緊張する今日の東アジア情勢や対米関係を理解するためには不可欠な、この時代についての深い知識と相対的な視野を身につけてもらう。						
授業の進め方・方法	基本的に講義形式で進めるが、「ノートを取って、暗記する」だけの受動的な学習方法では試験に対応することはできない。学生諸君には、授業への積極的な参加を要求する。また、史料や絵画など多様な文献を読み込むことを通じて思考力を養い、音楽・映像教材などを用いて授業の理解を深めてもらう。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	日露戦争への道		中国の反植民地化と日露戦争の背景を説明できる。		
		2週	日露戦争		日露戦争の基本的な経過を説明できる。		
		3週	韓国併合		韓国併合に至る経緯を説明できる。		
		4週	日本と第一次世界大戦 対華21か条要求		第一次世界大戦における日本のかかわりを説明できる。 対華21か条要求に至る経緯を説明できる。		
		5週	ワシントン体制		ワシントン体制に関する基本的な事項を説明できる。		
		6週	昭和恐慌 満州事変		満州事変に至る基本的な経緯を説明できる。		
		7週	後期中間試験				
		8週	満州国の実態		満州国に関する基本的な事項を説明できる。		
	2ndQ	9週	日中戦争		日中戦争に至る経緯を説明できる。戦争の基本的な経過を説明できる。		
		10週	総力戦体制の形成		軍部主導のもと総力戦体制が形成されていく経緯を説明できる。		
		11週	日米交渉と太平洋戦争への道		日米が戦争へ突入する経緯を説明できる。		
		12週	太平洋戦争① (真珠湾攻撃～南方作戦)		太平洋戦争の基本的な経過を説明できる。		
		13週	太平洋戦争② (ミッドウェー～ガダルカナルの戦い)		太平洋戦争の基本的な経過を説明できる。		
		14週	太平洋戦争③ (マリアナ沖海戦～沖縄戦)		太平洋戦争の基本的な経過を説明できる。		
		15週	太平洋戦争④ (本土空襲～敗戦)		太平洋戦争の基本的な経過を説明できる。		
		16週	学年末試験				
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	92	0	0	0	0	8	100	
基礎的能力	92	0	0	0	0	8	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	